

工芸品、加工食品、クラフト雑貨、あおり藍など…

<地域資源の活用や農商工連携によるビジネス>を 青森県 地域産業課 がお手伝いします！

青森県には、農林水産物、加工食品、工芸品・観光資源など、豊富な地域資源が存在します。青森県地域産業課では、地域資源を活用した皆さまのビジネスを支援するため、様々な事業を実施していますので、関心のある方はお問い合わせください。
なお、新型コロナウイルスの影響等により、時期等について変更になる場合がありますので、ご了承ください。

地域資源を活用した商品づくり

1 首都圏ライフスタイルショップと連携した商品づくり

首都圏ライフスタイルショップのバイヤーから助言を受けながら、地域資源を活用した衣食住に関わる新商品の開発や既存商品のブラッシュアップに取り組みます。

- 参加事業者募集 4月
- 事業説明会【5月】
- 商品開発会【6月、8月、10月】

公募により6事業者程度を選定し、首都圏ライフスタイルショップのバイヤーから3回の個別指導を受けます。参加事業者は、アドバイスを受けながら、新商品を開発していきます。



テスト販売【12月～2月】

完成された新商品は、首都圏ライフスタイルショップ及びオンラインショップでテスト販売を実施します。



令和2年度に開発された商品

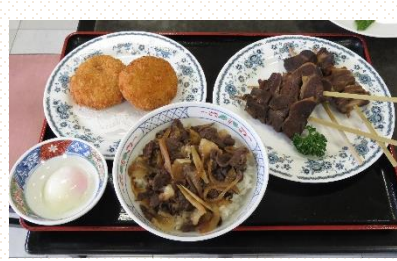


令和2年度テスト販売の様子

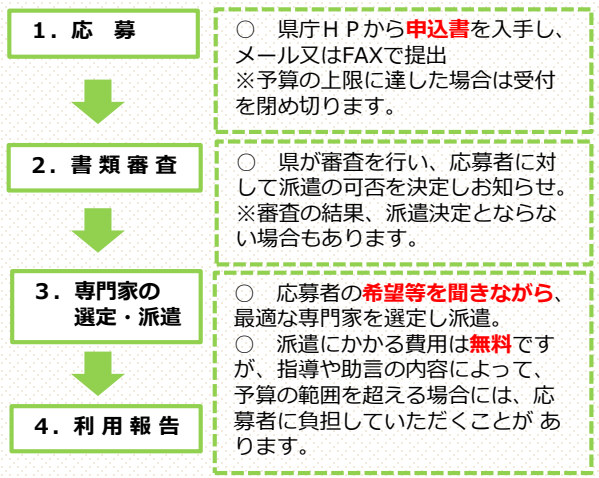
2 地域資源を活用した取組支援のための専門家派遣

申込者の希望に合わせて、専門家を派遣します。

- 派遣対象となる取組の例（農商工連携の取組に限る）**
- 新たな取組に関するリサーチ
 - 地元の農林水産物等を使った新商品の企画・開発
 - 新たな分野に取り組む際のノウハウ指導
 - 特産農林水産物のブランディング



【専門家派遣活用の流れ】



3 あおもり藍を利活用した商品づくり

農薬不使用100%天然由来成分により抽出された「あおもり藍エキス」と、その原料となる「あおもり藍」。

あおもり藍利活用研究会（事務局：青森県地域産業課）が設置するワーキンググループメンバーになると、あおもり藍が持つ多様な機能性を活用した新商品開発のサポートが受けられます。

1. あおもり藍利活用研究会「ワーキンググループ」

農業・水産、医療・健康、食品加工、ライフ&デザインの4つのワーキンググループがあります。

ワーキンメンバーになると、県の専門家派遣制度の活用など「あおもり藍」を活用した商品づくりについてサポートを受けられます。

2. 会員について

「あおもり藍」、「あおもり藍エキス」の利活用に興味のある県内事業者であれば、どなたでも入会できます。

3. 入会金及び会費について

入会金及び会費は無料です。

4. 入会方法

県HPから入会申込書・誓約書をダウンロードして、青森県庁地域産業課まで提出してください。

5. 活動内容

あおもり藍利活用研究会（年2回）や、ワーキンググループ勉強会に参加して、会員の先生から最新の研究成果を聞いたり、意見交換をすることができます。

農業・水産

ライフ&
デザイン

医療・健康

食品加工



4 県外向け商品企画力向上のための「個別相談会」(食品加工事業者対象)

専門家からの個別指導を通じて、「県外で売れる商品」の開発のために、コンセプト・ターゲット・味・量目・形態・デザイン・価格設定などノウハウを習得する個別相談会を実施します。

■ 参加事業者募集 6月

個別相談会【7月、9月、11月、1月】

専門家による商品ブラッシュアップを行います。県内の加工食品事業者で、県外向けの商品開発に取り組む事業者の中から、5事業者程度を採択して、個別相談会を実施します。

バイヤーヒアリング・フィードバック

首都圏の小売店・専門店バイヤーから商品の評価を受けます。

※バイヤーは事業者が希望する販売チャネルから選定します。



1 展示会への出展

第5回地域食品ブランドフェア（県内食品関係事業者対象）

【インテックス大阪 令和3年10月13日（水）～15日（金）】

食品関係事業者の西日本への販路開拓を支援するため、関西における最大級のBtoB食品展示会「FABEX関西2021」併催の「第5回地域食品ブランドフェア」に「青森県ブース」を出展します。

- 参加事業者募集 4月
- 募集枠 4事業者
- 応募条件 青森県内に主たる事業所があり、県内で生産又は加工された食品等を取り扱う事業者のうち、出展前後の研修会に参加できる等、一定の要件を満たす事業者。



東京インターナショナル・ギフト・ショー春2022（県内工芸品製造者対象）

【東京ビッグサイト 令和4年2月8日（火）～10日（木）】

国内外のバイヤーとの商談成立を目指す県内工芸品製造者等を支援するため、「東京インターナショナル・ギフト・ショー春2022」に青森県ブースを出展します。

- 参加事業者募集 7月（仮）
- 募集枠 8事業者程度
- 応募条件 青森県内で工芸品を製造・販売している事業者で、出展前後に開催する研修会等に参加できる方。会期中ブース対応できる方。（個人・企業は問わない）
- 対象商品 青森県内で生産、製造、又は加工された工芸品

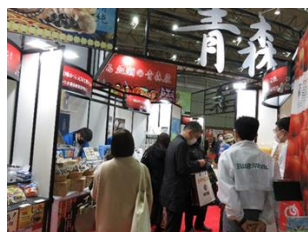


スーパーマーケットトレードショー2022（県内食品関係事業者対象）

【幕張メッセ 令和4年2月16日（水）～18日（金）】

食品関係事業者の販路開拓を支援するため、スーパーマーケットや百貨店等の小売りを中心に全国の流通業者が参加する国内最大級の食品商談展示会「スーパーマーケット・トレードショー2022」に「青森県ブース」を出展します。

- 参加事業者募集 5月
- 募集枠 15事業者程度
- 応募条件 青森県内に主たる事業所があり、県内で生産又は加工された食品等を取り扱う事業者のうち、出展前後の研修会に参加できる等、一定の要件を満たす事業者。



2 ECサイト活用支援(加工食品・工芸品等も対象)

ECサイト向けの商品企画や他社との差別化の図り方、情報発信の仕方など最新のノウハウの取得を支援します。

①ECサイト向けノウハウ取得支援講座【5月】

ECサイト向けの商品企画や販売先ECサイトの選定方法、ECサイト運営時の情報発信手法などをテーマとした講座を開催します。

- 参加者募集 4月

②ECサイト活用支援(実践編)

○専門家による個別指導【8月、10月、1月(仮)】

テスト販売に先立ち、ECサイトに適した販売価格、商品ページや商品画像など、各事業者の課題解決に向けて専門家による個別指導を実施します。

- 参加者募集 4月
- 募集枠 モール・セレクト 各7者程度

○ECサイトにおいてテスト販売を実施【12月～2月(仮)】

専門家による個別指導を受けた事業者が、モール型・セレクトショップ型のいずれかのECサイトにおいて、テスト販売を実施します。

○ECサイトバイヤーによるアドバイス会議【2月】

テスト販売終了後、各ECサイトバイヤー等を県に招聘し、フィードバック・アドバイス会議を開催します。

3 工芸品販売体制構築

「工芸品を売る人財」の育成【5月～2月】

県内で製造されている工芸品について、作り手の販路開拓及び労働力不足の緩和を促進するため、作り手自らが販路開拓までを行う従来のスタイルに加えて、「作る」と「売る」の分業化による新たな販売体制を構築します。

- 対象者 県内工芸品事業者(作り手)と一緒に販路開拓したい方
- 募集人数 4者程度(事業形態は問わない)
- 参加者募集 5月～6月
- 内容 工房訪問、個別指導・研修会、販路開拓支援など

その他

ECサイトでの「メイドインあomorい」商品(県産品)応援【8月～1月(仮)】

ECサイトを活用して、県内で製造された商品を購入する際に、購入者に一定の割引クーポンを発行する「メイドインあomorい」応援事業を実施します。

- 対象商品 県内で製造された商品(工業製品、加工食品、伝統工芸品等)
- 商品募集 6月(仮)～
- 販売期間 8月～1月(仮)

◆お問合せ先

青森県商工労働部地域産業課 地域資源活用推進グループ

住所：〒030-8570 青森市長島1-1-1(県庁南棟4階)

TEL：017-734-9375 FAX：017-734-8107

MAIL：chiikisangyo@pref.aomori.lg.jp

支援事業の詳細や、参加募集のお知らせについては、随時県ホームページに掲載いたします。
各事業については、お気軽にお問合せください。